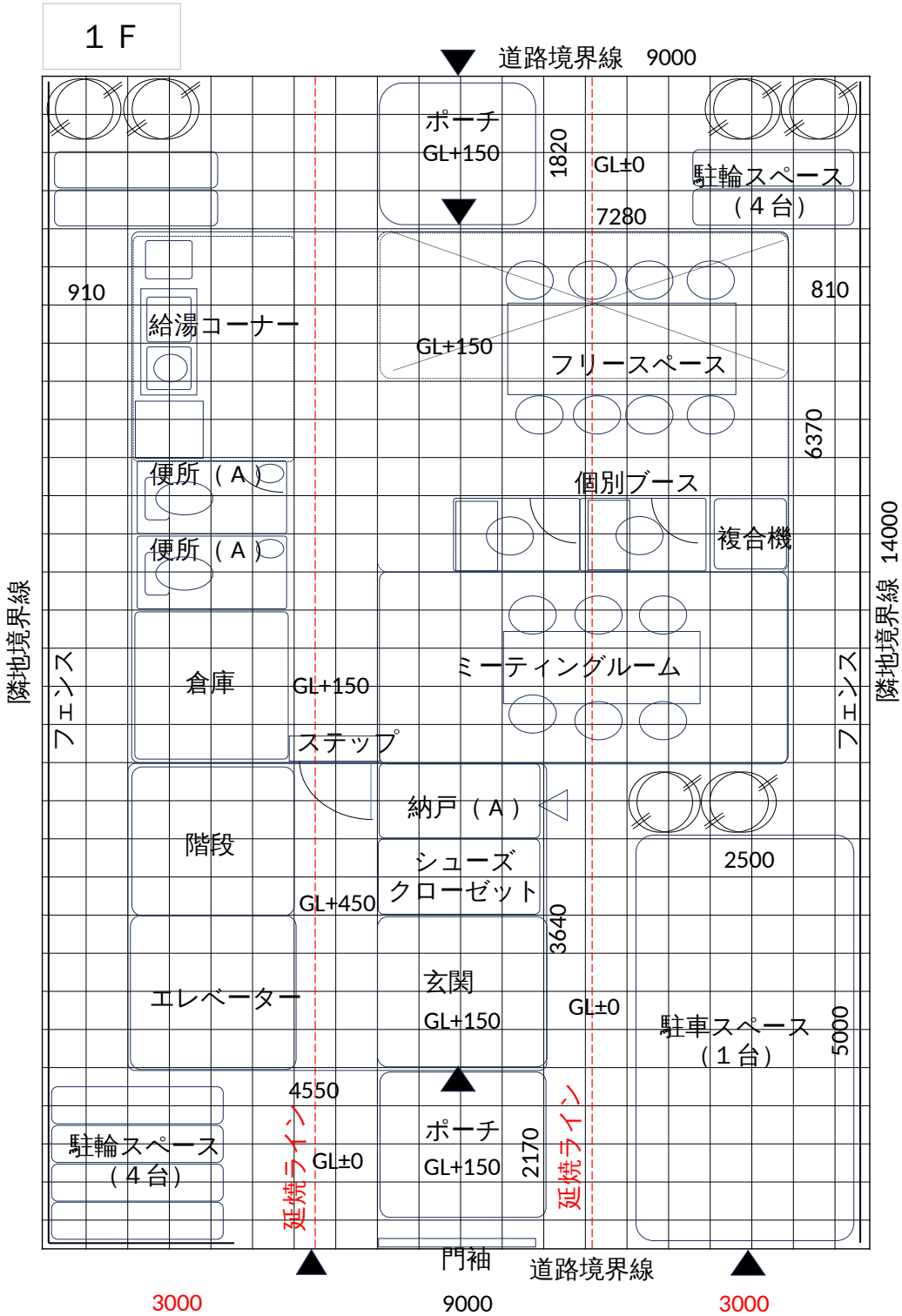
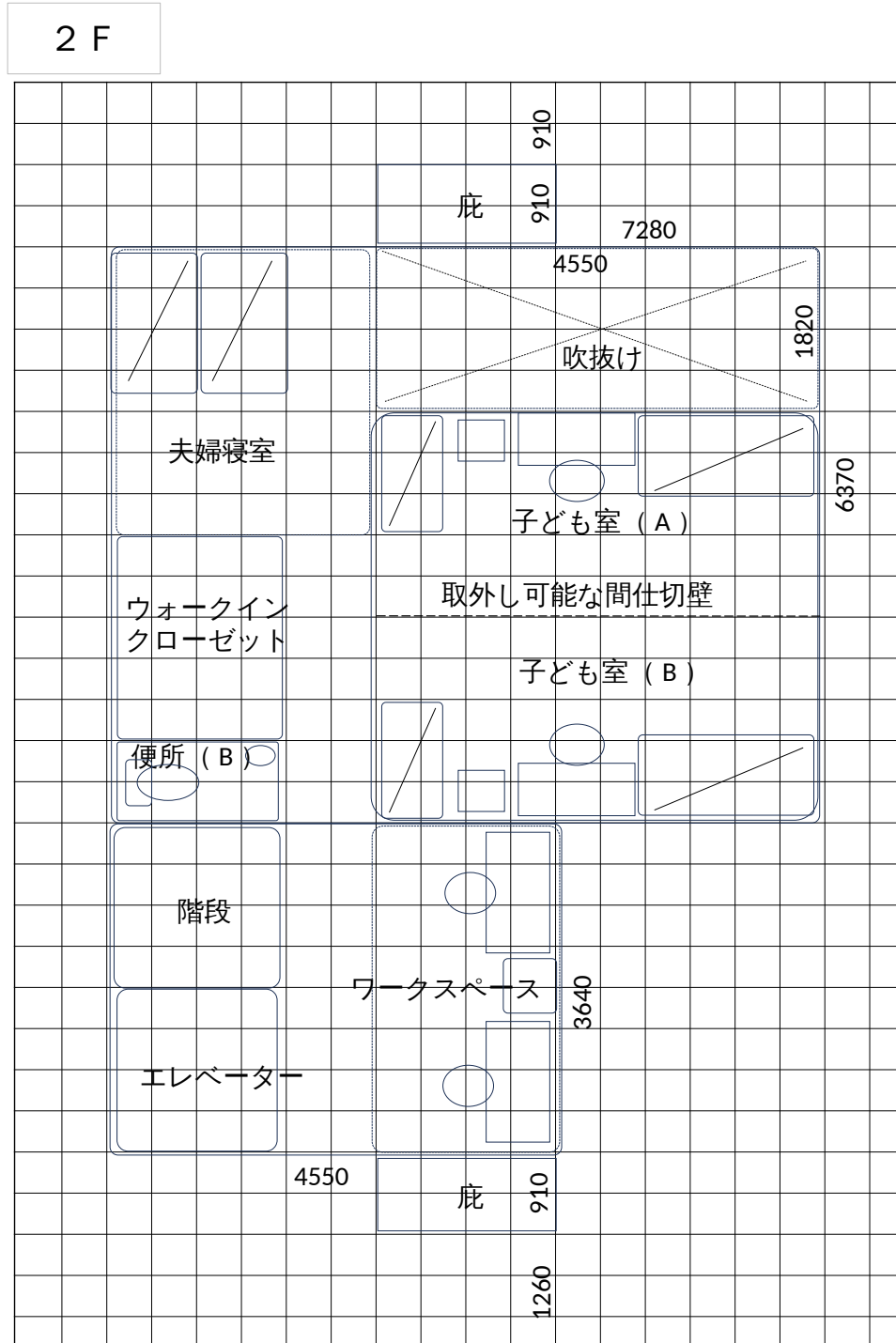




(延焼のおそれのある部分にある外壁の開口部は防火設備とする)

建築面積
 $4550 \times 3640 + 7280 \times 6370 = 62.93 \text{ m}^2 < 75.60 \text{ m}^2 \dots \text{OK}$

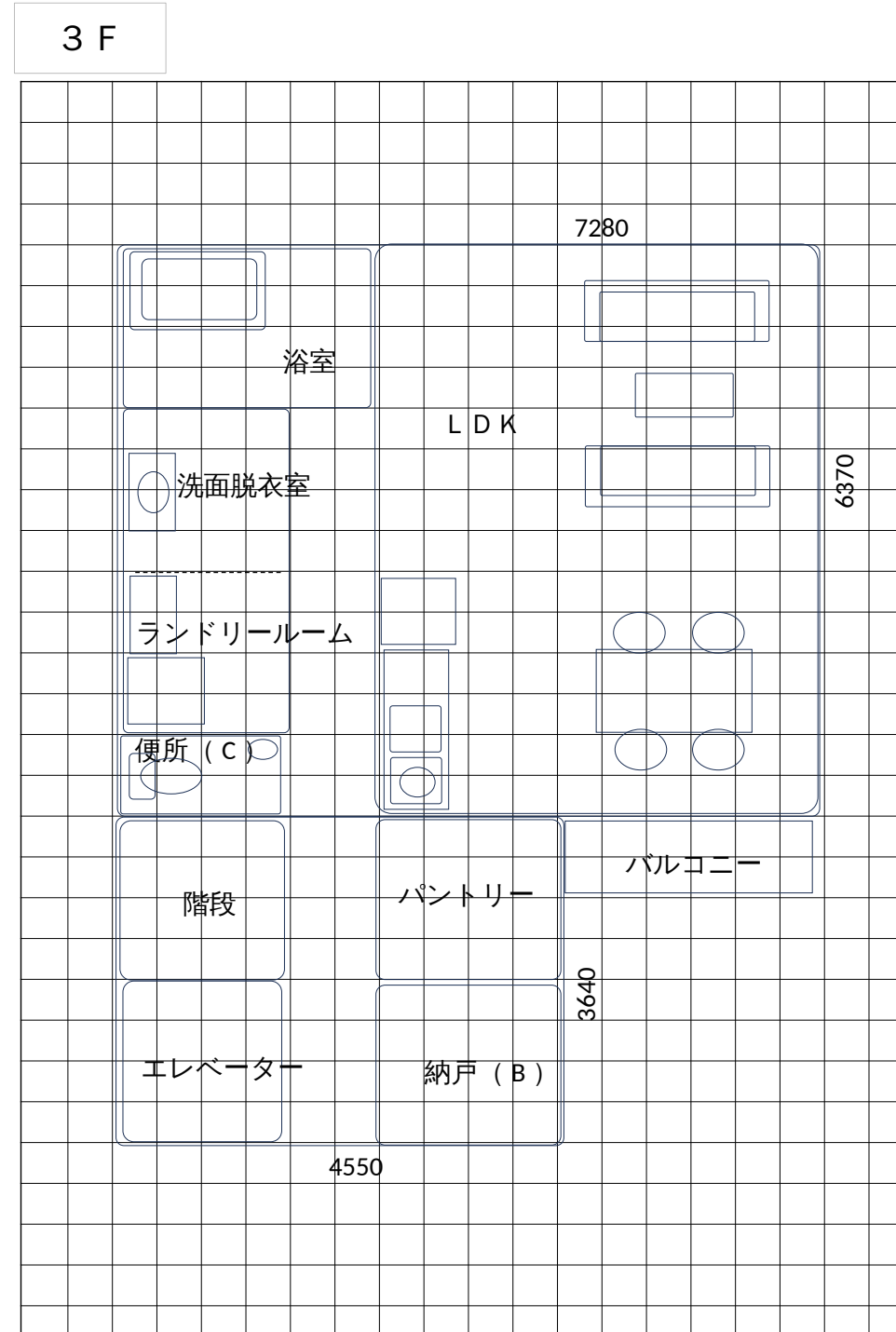
床面積
 3F $4550 \times 3640 + 7280 \times 6370 = 62.93 \text{ m}^2$
 2F $4550 \times 3640 + 7280 \times 6370 - 4550 \times 1820 = 54.65 \text{ m}^2$
 1F $4550 \times 3640 + 7280 \times 6370 = 62.93 \text{ m}^2$
 延べ面積 = $180.51 \text{ m}^2 < 200 \text{ m}^2 \dots \text{OK}$



(全面が延焼のおそれのある部分となるため
外壁の開口部は全て防火設備とする)

北側道路斜線高さ検討
 庇の出から計算
 $(910 + 6000 + 1720) \times 1.5 = 12.94\text{m} > \approx 10.5\text{m} \dots \text{OK}$

南側道路斜線高さ検討
 庇の出から計算
 $(1260 + 6000 + 2070) \times 1.5 = 13.99\text{m} > \approx 10.5\text{m} \dots \text{OK}$
 東、西の隣地高さ制限は余裕があるため省略



(全面が延焼のおそれのある部分となるため
外壁の開口部は全て防火設備とする)

禁無断転載・複製